



福田ちえの市政だより

市民相談窓口:福田ちえ事務所 〒320-0842 宇都宮市六道町 12-38 TEL.028-636-2737 FAX.028-636-2559

●ホームページ&ブログ <http://www.f-chie.jp> ●E-mail info@f-chie.jp

がんばろう栃木！ がんばろう日本！

節電に
ご協力を！

この度の「東北関東大震災」でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害を受けた地域や被災されたみなさまに、こころよりお見舞い申し上げます。

刻々と明らかになる被害の状況を目にする度に、「今、何をすべきか」を考えさせられます。宇都宮市内でも被災された約300人の方々が避難所での生活を余儀無くされています。新年度を迎える中、避難所生活を送る子ども達の就学の問題も急務です。

いま、日本国民が団結してこの難局に立ち向かい、思いやりと英知を結集して、この苦難を乗り越えていかなければなりません。

そんな中、栃木県では予定通り統一地方選挙が行われることになりました。

震災による被害や今後の生活への不安で「選挙どころではない」といった声が多く寄せられています。また、空虚・喪失感で選挙への関心が向かない状況にあります。

しかし、政治は生活の礎（いしずえ）です。

国の政治が混乱している中、生活に密着している地方政治が今こそしっかり機能しなければなりません。

私はこれからも、宇都宮市の議会議員として、自治基本条例を基に市民と行政の役割分担を明らかにし、誰もが「尊厳を持って生き生きと暮らせる社会」「安全・安心に生活を送れる社会」「居場所と出番のある社会」を実現するために、生活者の視点で行政のチェック・提言を力の限り続けながら、みなさまと「ともに変え、ともに守り、ともに生きるまちづくり」を目指してまいります。

より住みやすいまちになるよう、どうかこれまで以上のお力添えを是非ともお願い申し上げます。



宇都宮市議会議員
福田ちえ

東北関東大震災に見舞われる中、宇都宮市議会3月定例議会が開催され、平成23年度予算および被災者支援補正予算が成立しました。23年度予算額は、22年度当初予算対比1.5%増の1,839億6,000万円（過去最高額）です。

「福田ちえ」は3/11震災当日、通算8度目となる一般質問を行いました。主な質問項目について、ご報告いたします。（裏面へ）

少子高齢化により社会構造が大きく変化していく時代・・・

- 地域主権を進め「誰もが居場所と出番のある社会」を実現するため、今回も「福田ちえ」の訴える政策・提言に則して順次質問・提言いたしました。
- 質問の詳細および市長・部長・教育長答弁をご覧になりたい場合は、事務局までご連絡いただくか、市議会ホームページ[会議録]をご覧ください。(http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/)

福田ちえは、
こう考えます！

議会一般質問の要旨

【政策提言】

自治基本条例
に基づいた市
政運営

■ 市長の政治姿勢について質問・提言

- ・市長の公約である「まちづくりセンター」の機能と役割について
- ・IT化の時代にあって、公共施設に「公衆無線LAN」を設置してはどうか
- ・新交通システム=LRTのイメージを払拭し、公共交通ネットワークを早急に立ち上げるべきではないか
- ・本市の高齢人口は、2020年には約12万5千人、2050年には約13万7千人に増加すると予測されている。孤独化の恐れのある高齢者が安心して生活できるよう、高齢者の住宅対策及び低所得高齢者の住宅対策が必要
- ・うつのみや市民マラソンを街中で開催し、フルマラソンを実施してはどうか

【政策提言】

新しい公共の
確立

■ 高齢福祉行政について質問・提言

- ・地域包括支援センターの機能を強化した「地域包括ケアシステム」へどの様に移行していくのか
- ・障がい者や高齢者にとって有益な「市民後見人」を養成するための今後の取り組みについて
- ・生きがい対応型デイサービス事業を見直し、地域で運営するようにしてはどうか

【政策提言】

福祉都市宣言
の具現化

■ 農林業の自給率向上における質問・提言

- ・小麦高騰を受け、小麦の自給率向上と安定供給のための生産振興について
- ・国産材を使用したリフォームを推進するとともに、リフォームを推進する助成制度の創設し、林業の振興及び自給率向上を推進してはどうか

【政策提言】

災害に強いま
ちづくり

■ 雇用対策について質問・提言

- ・緊急雇用後の就労支援について、どの様に取り組むのか
- ・障がい者の雇用の促進と障がい者への理解を促進すべく、特例子会社の設置を促進するとともに、本庁では身体以外の障がいを持つ方々も雇用すべきではないか

【政策提言】

地球と人にやさ
しい環境と産業
の振興

■ 多様な働き方を可能にするワークシェアの推進について質問・提言

- ・親の介護や、出産・育児、自分自身の傷病、地域活動など、多様な働き方を可能にするワークシェアをどのように進め、仕事と私生活の両立を支援していくのか

【政策提言】

雇用環境の
整備

■ 小中一貫教育と地域学校園について質問・提言

- ・H24年度全校実施にあたり、小中一貫モデル校の実情を踏まえ、通学区の見直しを行うべきではないか
- ・魅力ある学校づくり地域協議会の部門別連絡会を開催してはどうか
- ・次年度からは中学生の宿泊学習の日数が削減されるため学習効果の低下を懸念しているが、これまでの宿泊学習の成果と宿泊学習に関する考え方を伺う
- ・いじめ対策として有益な「学校仲裁所」を導入してはどうか

【政策提言】

子育て子育て
環境の整備と
充実



福田ちえ 8度目の一般質問の様子
(3月11日2番)
当日、議会終了後、会派の総会で議案審議中に東日本大震災地震は発生しました。



生活者の視点を市政に！あなたの声をお寄せ下さい。ともに前向きに生きていきましょう！